

## 【運転・定検状況（区分）】

平成 19 年 3 月 25 日

### 大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋におけるプロパンガス漏れについて

東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

本日午前 2 時 57 分頃、柏崎刈羽原子力発電所大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋\* 1 階プロパンボンベ室（非管理区域）において、プロパンガス（LPG：液化石油ガス）濃度の異常を示す警報が発報したため、速やかに消防署へ通報いたしました。

その後、現場を確認したところ、当該室内に 8 台保管してあるプロパンガスボンベ（直径：約 1 m、長さ：約 2 m）のうち 1 台のボンベのガス充填用弁からガスが漏れていることを確認したことから、午前 6 時 56 分頃に当該弁を閉じて漏えいを止めました。

プロパンガスが漏れ出した原因については、今後調査いたします。

なお、これによる外部への放射能の影響はなく、プラント運転にも影響はありません。

以上

\*：大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋

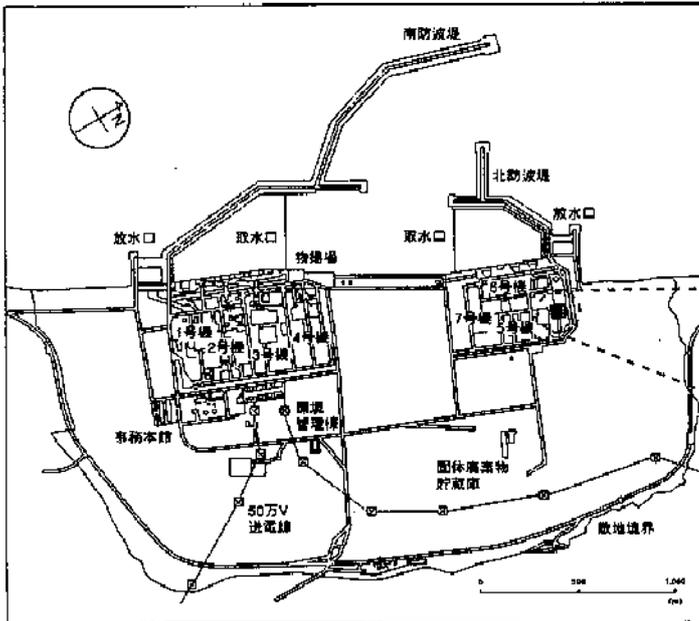
管理区域で発生した難燃性の放射性廃棄物（ゴム、靴、ヘルメット、難燃シート等）を焼却し、ドラム缶に詰めることにより、放射性廃棄物の低減をはかる施設。

< 建屋諸元 >

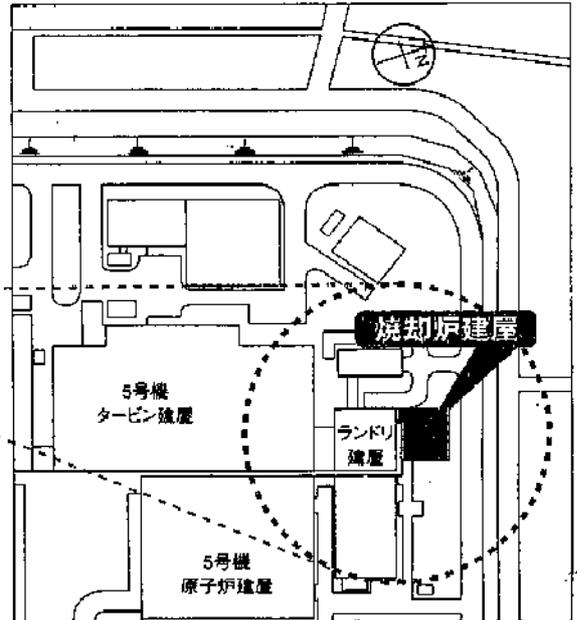
- ・ 階数：地上 4 階
- ・ 建築面積：約 570 m<sup>2</sup>
- ・ 延床面積：約 1,950 m<sup>2</sup>

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分 の事象として、発生した不適合事象を取りまとめて公表しているものです。

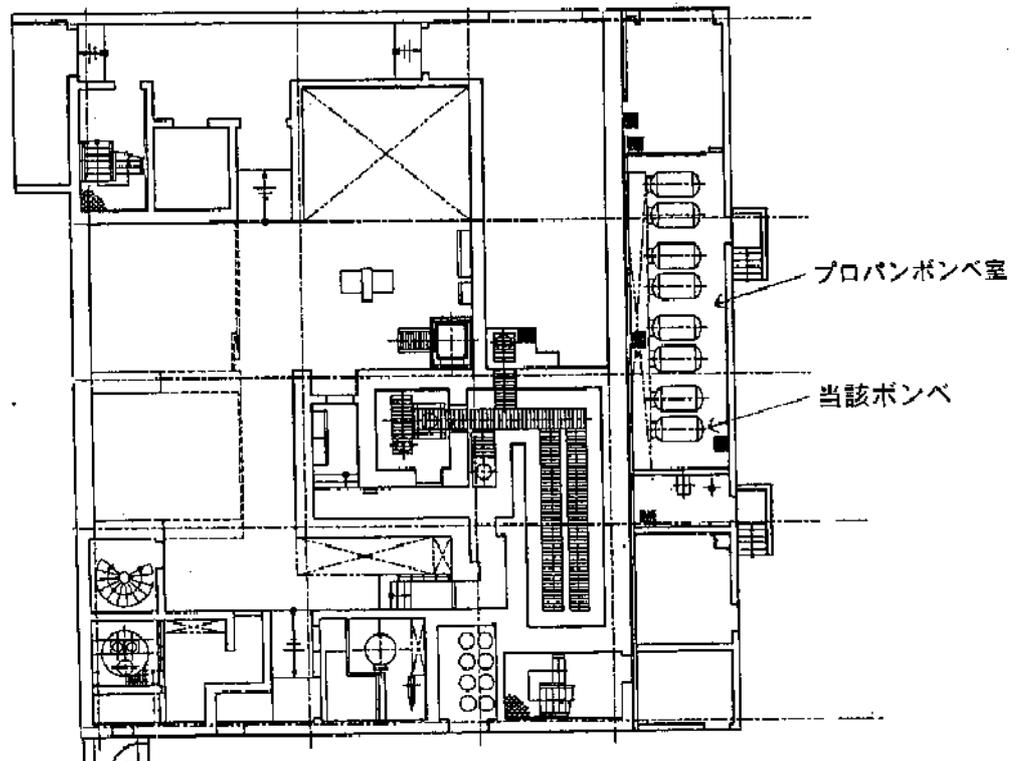
（不適合事象の公表基準：<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/images/kijun.pdf>）



[全体配置図]



[焼却炉建屋周辺配置図]



大湊側雑固体廃棄物焼却炉建屋 1階平面図